

耐薬品リスト

薬品名		
1,1,1-トリクロロエタン	1,1,1-Trichloroethane	×
アセトン	acetone	○
塩化カルシウム	calcium chloride	○
塩化水素酸	hydrochloric acid	○(濃縮)
塩化第二銅	copper [cupric] chloride	○
過酸化水素	hydrogen peroxide	○(90%)
ガソリン	gasoline	○
キシレン	xylene	×
グリコールエーテル	glycol ether	○
鉱油	mineral oil	○
酢酸エチル(エチルアセート)	ethyl acetate	△
次亜塩素酸ナトリウム	sodium hypochlorite	○
ジエチルアミン	diethylamine	×
ジェット燃料	jet fuel	△

薬品名		
ジメチルホルムアミド	dimethylformamide	△
水酸化ナトリウム	sodium hydroxide	○(濃縮)
ディーゼル	diesel fuel	△
テトラクロロエチレン	tetrachloroethylene	×
テトラヒドロフラン	tetrahydrofuran	×
灯油	kerosene petroleum	△
トリクロロエチレン	trichlorethylene	×
トルエン	toluene	△
ナフサ	naphtha	△
二硫化炭素	carbon bisulfide	×
バリウム塩	barium salt	○
ヒドラジン	hydrazine	○(35%)
フェノール	phenol	△(10%)
ブタノール	butanol	○

薬品名		
フッ化水素酸	hydrofluoric acid	○(濃縮)
不凍液	antifreeze	○
プロピレングリコール	propylene glycol	○
ヘキサン	hexane	○
ベンジルアルコール	benzyl alcohol	○
ほう酸	boric acid	○
ホルムアルデヒド	formaldehyde	○(40%)
水	water	○
メタノール	methanol	○
硫酸	sulfuric acid	△(50%)
硫酸	sulfuric acid	△(98%)

- 全く、あるいはほとんど影響がない。
- △ 製品に若干の影響を与える可能性はあるが条件により十分使用に耐える。ただし十分な確認が必要。
(ポリウレタンの場合は若干の膨張や腐食がみられ、再利用が不可能な場合もあります)
- × 激しい影響があるため使用に適さない。

【ご注意】

- 記載のない薬品、洗剤については事前にメールまたはFAXにてお問い合わせください。
- 本資料は、お客様が当メーカーの製品をご利用されるに際し、対応可能性のある薬品、化学品、油等をリストアップしたものです。当メーカーが他機関の既存調査資料に基づき調査した結果を編集したもので、同社が実施した試験結果によるものではありません。本資料はあくまでも、お客様が商品を利用される際の参考資料となるもので、対応能力を保証するものではありません。リストアップされた薬品でも上記製造会社のコントロール外のさまざまな環境、条件、特にリストアップされた薬品同士、または他の薬品と混合して化学変化を生じる場合等には対応し得ないことが十分考えられますのでご留意くださるようお願いいたします。